

～長崎四丁目地区の歴史～ Vol. 4

豊島が誇る郷土史家、伊藤榮洪氏の遺稿とも云える『ぶらり長崎一歴史・文化散歩』の中に、東長崎駅から出発するパートに次のようなくだりがある。《西武池袋線東長崎駅は、マンガの聖地トキワ荘への入り口の駅である。手塚治虫の『ジャングル大帝』の主人公、レオとライヤのモニュメントが出迎えてくれる。平成 28 年 4 月 16 日に設置され、『ジャングル大帝』の大テーマ、「自然との共存」「地球を守る」を呼びかけているようだ。》トキワ荘は、終戦後 7 年経った 1952 年から 1982 年までの 30 年間、豊島区椎名町五丁目（現在は南長崎三丁目）にあったアパートで、当時多く建てられた普通のアパートでした。これがマンガの聖地と云われるトキワ荘となった理由は何だったのでしょうか。

東長崎駅：東長崎四丁目、南長崎（旧椎名）の文化と歴史、2020 年の 3 月に花崎公園に復元されるというトキワ荘の持つ意義は何処にあるのでしょうか。色々な視点から考察していこうと思います。また次号で…。

運営委員 Y.S

＊ 長崎四丁目地区の歴史エピソードや写真を募集しています！
＊ お持ちの方は、ページ下に記載の問い合わせ先までご連絡ください！

残り時間わずか 不燃化特区助成

補助 26・172 号線沿道長崎・南長崎・千早地区の不燃化の促進をするために地区内で燃えない建物に建替える方に不燃化特区助成を行っています。これは、2021 年 3 月までの期間限定事業となります。

この助成を受けるためには、建物の工事が完成し登記まで行われなくてはなりません。したがって、2020 年 12 月くらいには工事が完成している必要があります。時間があるようでももう残すところあとわずかになってきました。設計や工事には時間がかかります。助成金を利用して建替えを計画されている方は、お早めに区へご相談ください。

お問い合わせ：都市整備部地域まちづくり課
電話：03-3981-0489

編集後記

ご存知の通り都道 172 号線拡張に伴い沿道に空地が増えている。いよいよ街の様相が変わる実感を帯びてきた。今回「その空地を自由に利用できるとしたら」という思考実験の結果が掲載されている。実際には道路用地を借りる事には高いハードルがあるのだが、都に要求できる一つの事案として、またはこれからの地域を考える意味で具体的な良い議論になった。これを足掛かりに、より直接的な街の形の議論に展開する事を期待している。

広報会報部会 竹田

内容にご興味をお持ちの方は、今後の協議会へ是非ご参加ください！
将来のまちづくりについて一緒に考えて行きましょう！！



発行：長崎四丁目地区まちづくり協議会
問合せ先：豊島区都市整備部地域まちづくり課 03-3981-0489（直通）
編集協力：株式会社地域計画連合

長崎四丁目地区まちづくり協議会

平成 31 年 3 月発行

まちづくり Report No.4

“ にぎわいと閑静が調和する 暮らしやすいまち 東長崎 ”

協議会の活動報告

協議会では現在、昨年 5 月に豊島区長へ提言した、「長崎四丁目地区まちづくり提言」の内容を踏まえ、豊島区より提示された具体的な計画（まちづくり基本計画）の内容について意見交換を行っています。まちづくり基本計画は、協議会の意見を踏まえ、区が来年度前半までに案を取りまとめ、そののち長崎四丁目の全体の説明会を開催する予定です。また、こうした検討以外にも各部会の活動も盛んに行われており、広報会報部会では、昨年 8 月に協議会の SNS ページを開設しました。そちらも活用しながら、協議会活動の情報発信をより強化していきます。

オープンスペースの活用方法について意見交換を行いました

1 月 25 日（金）に開催した第 9 回協議会では、補助 172 号線の道路用地として都が買収済みの、現在柵で囲われているスペースを、“地域の場として有効活用したい”という考えのもと、活用方法について意見交換を実施しました。テーマを、「オープンスペースでできたら良いこと」として、様々なアイデアが挙がりましたので、一部をご紹介します。

～意見交換で挙げたアイデア～

子どものためのスペース

- ・昔の遊びができる広場（羽根つき、ベーゴマ、竹馬）
- ・落書きコーナー／子ども食堂

休憩スペース

- ・子育て世代のママ、お年寄りが集まる場所
- ・昼寝用のハンモックなどを置いた休憩所

緑の空間・イベント・カフェ

- ・地域の花壇／季節の花を飾る／作物を栽培する
- ・櫓を設営できる場所／盆踊りができる場所
- ・夜に屋台を出す場所
- ・隣接する店が活用できるカフェスペース

その他

- ・青空移動図書館／移動美術館
- ・ドッグラン



意見交換の様子

今回は 1 回目の意見交換のためアイデアの段階ですが、今後も検討していくなかで、実現できそうなアイデアをまとめ、最終的には東京都へ補助 172 号線の道路用地の活用について要望することを目標としています。ご興味のある方は、ぜひ一緒に考えてみませんか？

各部会で検討を行っています

歴史・文化部会

■地域の歴史や文化を掘り起こすことで、今後のまちづくりを考える

長崎四丁目地区を中心に、長崎地区の歴史や文化を掘り起こし、再考することで、今後のまちづくりについて考えていきます。

■地域イベントの開催

四丁目町会で毎年実施している、「春の子供旅行会」として今年は”マンガの聖地トキワ荘ゆかりの地散策ツアー”を、3月30日に開催します。



部会の開催予定

偶数月第2火曜日に開催しています！

部会長 斎藤

環境部会

■まちづくり提言の実現に向けた官民の連携、民民の連携の方向性を考える

まちづくりを具体化すべく、地域、区、民間業者の連携方法、具体的な活動について検討を行っています。

■長崎地区の共同チームの検討

協議会で挙がっている様々なテーマについて、各地区（1～3丁目、4丁目、5丁目）の協議会が連携し合いながら全体での検討も進めていきたい。



部会の開催予定

適宜開催しています！

部会長 高崎

商業地域部会

■魅力ある町づくり

テーマを”魅力ある町づくり”として、長崎四丁目地区で進めるべきまちづくりについて検討しています。

■このまちにあると良い機能

この町にはどのような機能があると良いか等について検討しています。また、その中でオープンスペースの活用や、公衆浴場について協議しています。



部会の開催予定

毎月第1火曜日に開催しています！

部会長 新井

広報会報部会

■SNS ページの運営

開設した SNS ページを使って、協議会の活動を広報してしていきます。ページの使い方を工夫しながら、長崎四丁目地区のまちづくりを発信していきます。

■まちづくり Report の編集

協議会活動やまちづくりに対して、より興味を持ってもらえるように、紙面の内容やデザインを追及します。



部会の開催予定

適宜開催しています！

部会長 竹田

協議会の SNS ページを開設しました

より多くの方に協議会活動を周知するために、昨年8月に、協議会の SNS を開設しました。現在は協議会の開催案内、協議会の広報誌「まちづくり Report」の掲載をメインとしています。

今後どのような活用が考えられるか、広報会報部会を中心に検討していきますので、ご意見等がございましたら、お問い合わせください。以下にページの URL を記載します。

<https://www.facebook.com/nagasaki4machidukuri/>



今後のスケジュール（予定）

事務局より

今年度と同様に 2019 年度も、協議会、部会を中心に活動していきます。また現在、内容を検討している「まちづくり基本計画」についての説明会を区主催で実施する予定です。日程等が決まりましたら、別途周知いたしますので、少々お待ちください。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協議会の開催		●			●				●			●
歴史・文化部会	月 1 回程度（適宜開催）											
環境部会												
商業地域部会 広報会報部会												
ニュース発行						●						●
まちづくり基本計画説明会												

駅前ニュース

「東長崎駅北口周辺地区共同化事業協議会」
からのご報告です！

東長崎駅北口周辺地区では、昨年9月と12月に協議会を開催しました。協議会では議論等を踏まえて、将来の駅前地区のまちのイメージをまとめた「まちづくりの方針」を定めました。この「まちづくりの方針」には3つのテーマを掲げています。

- 暮らしやすく、緑や憩いのある場があるまち
- 若者や親子世帯が住みたくなる、商店街の活気が溢れるまち
- 長崎・千早地域の拠り所となる、シンボリックで特色のあるまち

今後、これらの事項を踏まえた事業計画の素案を、本年夏頃までにとりまとめが行えるよう進めておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



東長崎駅北口周辺地区共同化事業協議会 事務局